

※携帯電話、PHSなどフリーコールがご利用できないお客様は03-6670-6000  
 (通話料はお客様負担となります)へおかけください。  
 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。  
 ※ご購入後のご相談はお客様登録が必要となりますので、事前にお客様登録を  
 お願いいたします。

2005年12月 1版  
 604E 11600/DE3462J9-1  
 Printed in China



本書では、プリンターの設置方法を説明しています。  
 設置を始める前に、別冊の『ユーザーズマニュアル』の「安  
 全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

## 1 箱から出し、同梱品を確認する

### ●プリンター本体

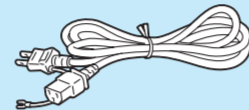
持ち上げるときは



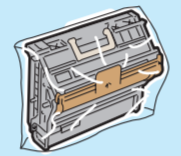
2人でプリンターの前後に立ち、  
 両側下方のくぼみを持ってください。  
 (ドラムカートリッジは、取り外した状態で持つこと)

### ●付属品

- 本書
- 保証書 (箱に貼ってあります)
- 電源コード



- ドラムカートリッジ



- ユーザーズマニュアル
- プリンターソフトウェア CD-ROM
- NEC サービス網一覧表

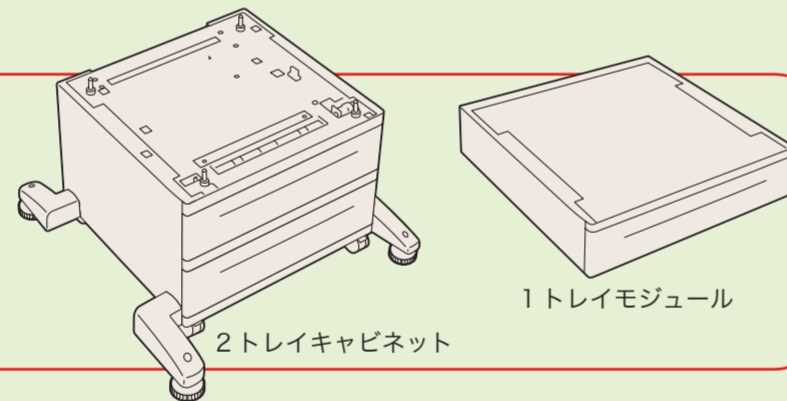


**ポイント** インターフェイスケーブルと用紙は、  
 お客様で用意してください。

オプションを購入された場合は

**ポイント** オプションに同梱されている設置手順書で、必要なものが  
 そろっているかを確認してください。Step 4 で使います。

ただし、右図のオプションを購入した場合は、以下の手順  
 に進む前に、プリンター本体に取り付けてください。

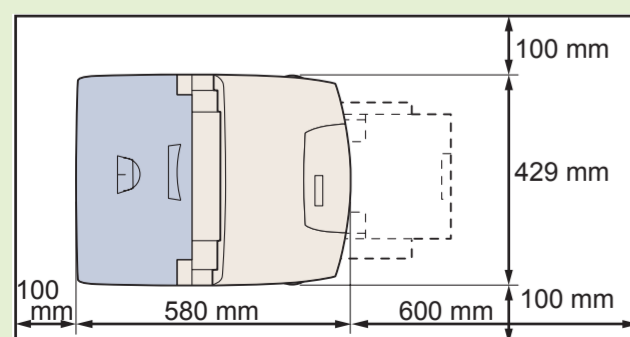


2トレイキャビネット

1トレイモジュール

## 2 設置場所を決める

### ●設置スペース



### ●設置条件

- ・水平で安定した場所
- ・温度 5 ~ 32 °C
- ・湿度 15 ~ 85% (結露がないこと)
- ・直射日光が当たらない場所

### ●電源コンセント、アース

#### ⚠ 警告

- ・電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、11A となっています。
- ・万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
  - ・電源コンセントのアース端子
  - ・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
  - ・接地工事 (D 種) を行っている接地端子
- ・ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。
- ・次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
  - ・ガス管 (引火や爆発の危険があります)
  - ・電話専用アース線および避雷針 (落雷時に大量の電流が流れる場合があります。危険です。)
  - ・水道管や蛇口 (配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

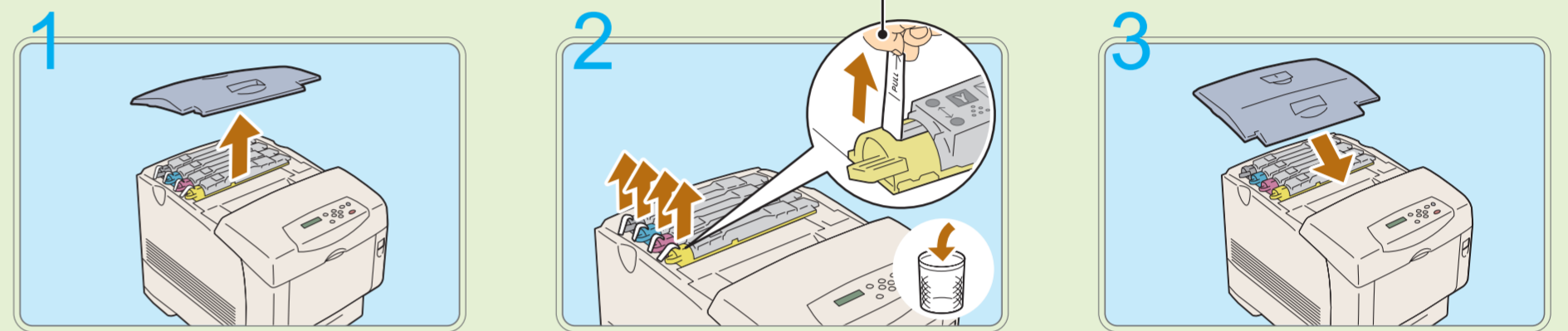
## 3 トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットする

は「取り外してゴミ箱へ」  
 マークです。

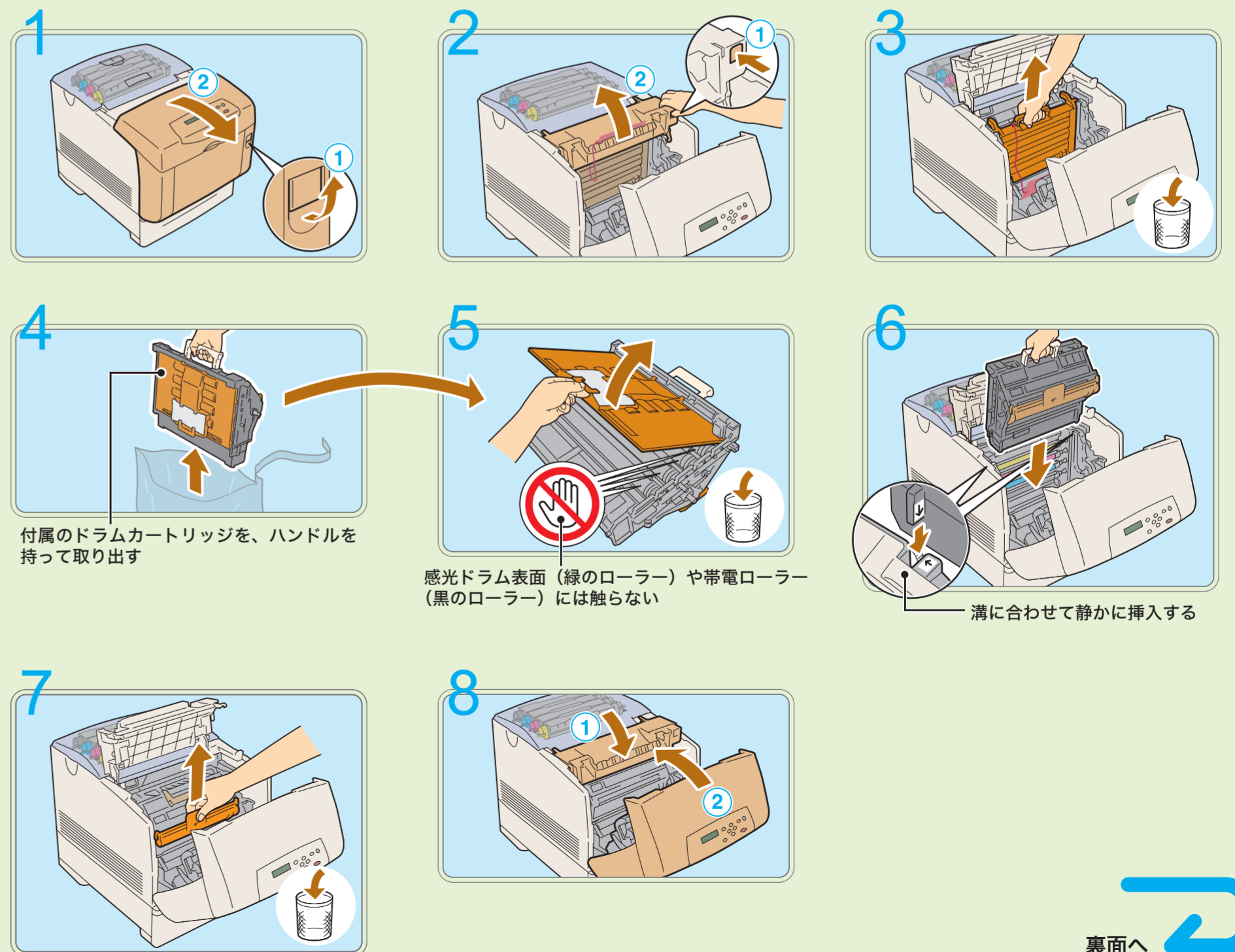
#### ⚠ 警告

- ・トナー、またはトナーの入った容器を、絶対に火中に投げないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。
- ・ドラムカートリッジを、絶対に火中に投げないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

### トナーカートリッジのシールを取り外す



### ドラムカートリッジをセットする





# 4 オプション品を取り付ける

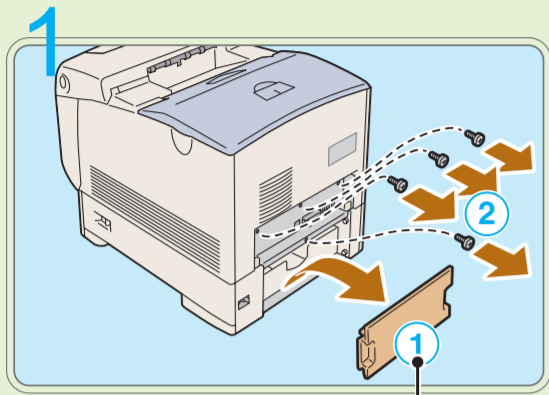
増設メモリ以外は、各製品に付属の設置手順書に従って、取り付けてください。

増設メモリは、正しい位置に取り付けること。誤った位置に取り付けると、機械が故障する可能性があります。

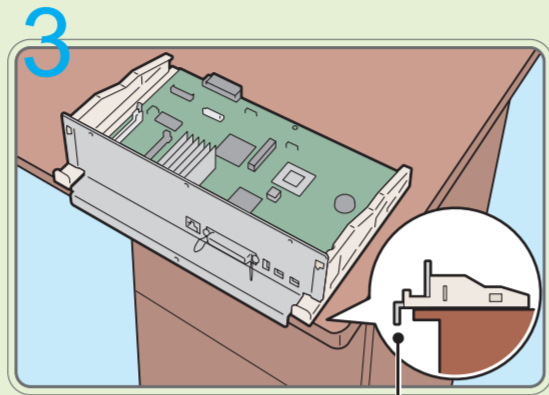
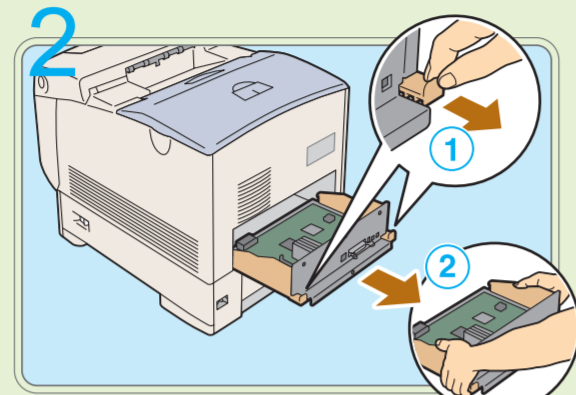


**注意** オプション品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となります。

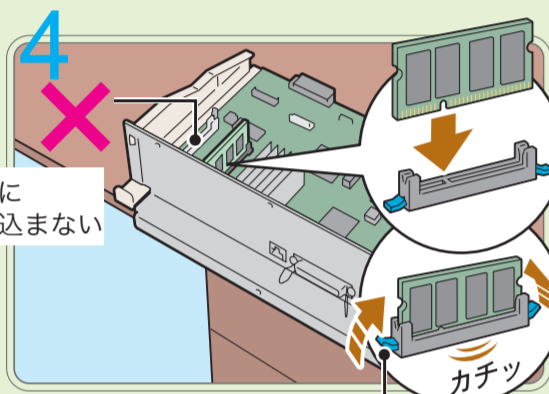
## 増設メモリを取り付ける



ボードの下中央にあるネジを取り外すため、いったん、カバーを取り外す



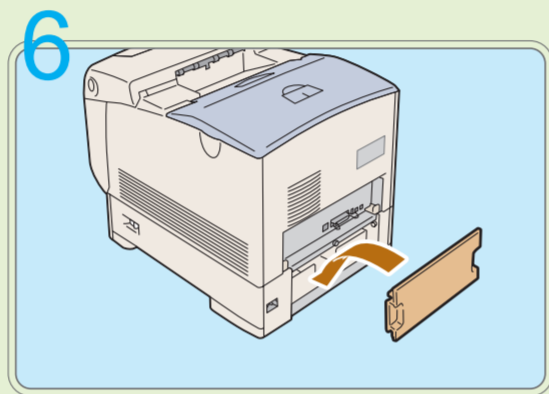
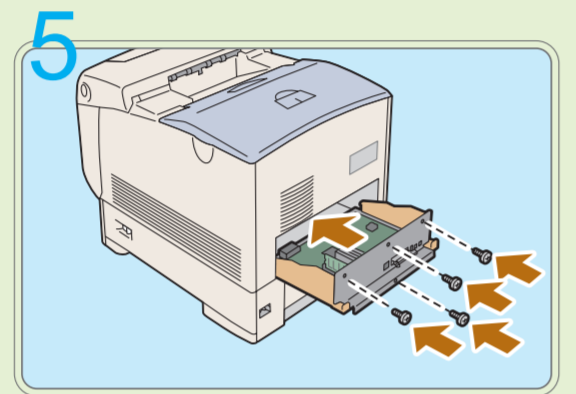
出っ張った部分を机の外に出して、ボードが水平になるように置く



ここに差し込まない

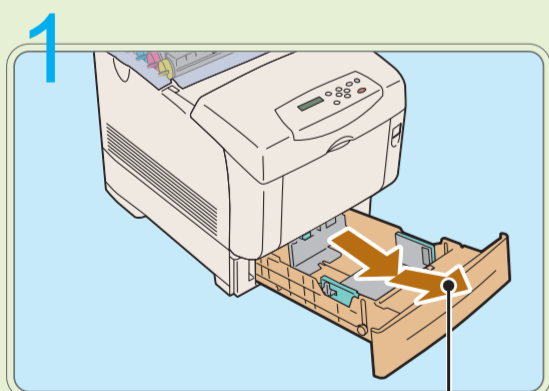
カチッ

正しく入ると、両側のツメが自動的に立ち上がる

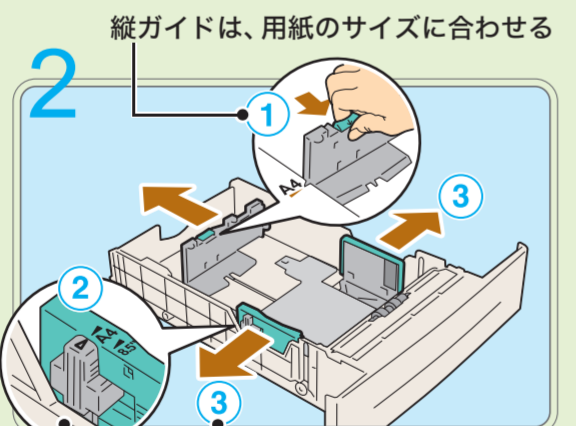


# 5 用紙をセットして電源を入れる

電源を入れても、操作パネルに「プリント デキマス」と表示されないときは⇒『ユーザーズマニュアル』「5 困ったときには」

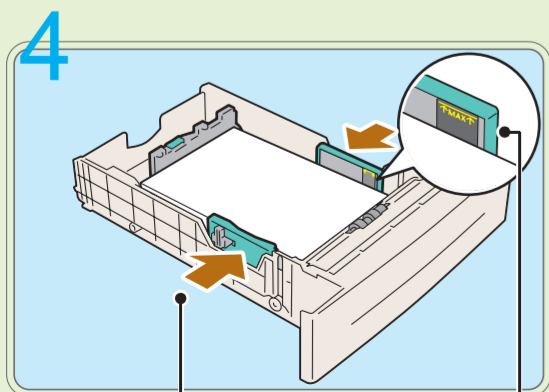
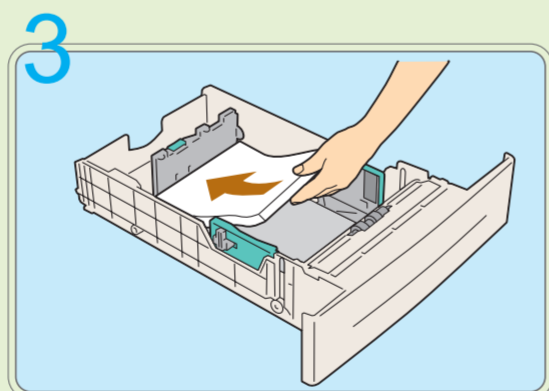


最後は持ち上げるようにして引き抜く

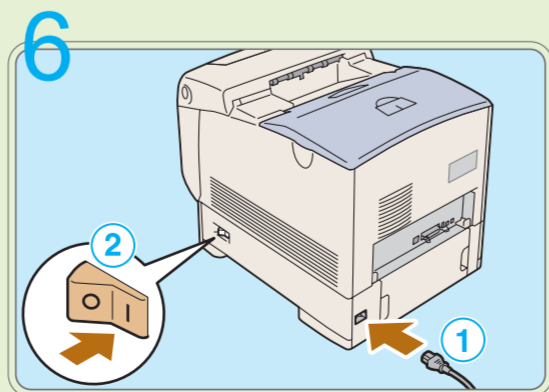
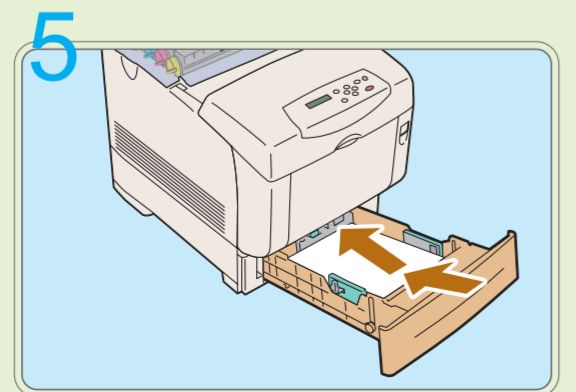


縦ガイドは、用紙のサイズに合わせる

横ガイドは、つまみが A4 に合っていることを確認したあと、用紙が入る幅まで広げる



用紙に軽く当たるまで 用紙はこの線を超えないこと動かす



他方はコンセントへ接続

# 6 用紙の種類を確認する

普通紙以外の用紙を使う場合は、操作パネルで用紙の種類の設定を変更します。用紙の種類が正しくないと、きれいな印刷はできません。

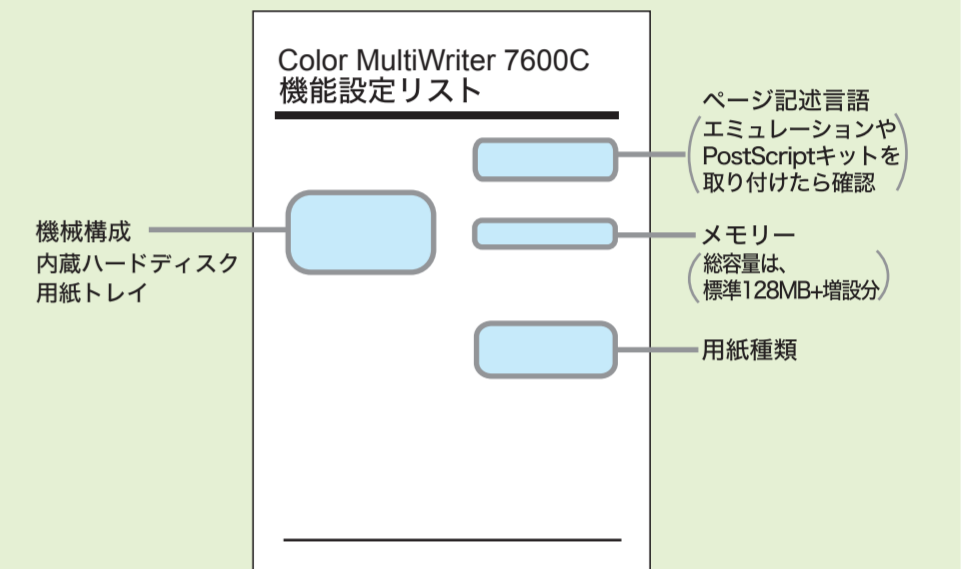
用紙	設定の変更	設置値
普通紙 (P 紙、C2 紙など)	なし	フツウシ
再生紙 (R 紙、WR 紙、Green 100 など)	あり	サイセイシ
上質紙 (J 紙、JD 紙など)	あり	ジョウシツシ
市販の厚紙 (メートル坪量: 106 ~ 163g/m <sup>2</sup> )	あり	アツガミ 1

**ポイント** 下向き矢印は、選択したい項目が表示されるまで何度か押す  
間違ったら 上向き矢印で、いつでも①に戻る  
左向き矢印で選択を取り消し、1つ前へ戻る

- メニューを押す → メニュー「プリントゲノ」セッテイ
- 下向き矢印で「キカイ カリシヤ メニュー」を表示し、右向き矢印で選択 → キカイ カリシヤ メニュー「ネットワーク/ポート」セッテイ
- 下向き矢印で「プリント セッテイ」を表示し、右向き矢印で選択 → プリント セッテイ「ヨクシノ オキカエ」
- 下向き矢印で「トレイ/ヨクシユルイ」を表示し、右向き矢印で選択 → トレイ/ヨクシユルイ「トレイ1」
- 「トレイ1」の表示を確認し、右向き矢印で選択 → トレイ1「フツウシ \*」
- 下向き矢印で「サイセイシ」を表示し、左向き矢印で決定 → トレイ1「サイセイシ \*」
- メニューを押す (「プリント デキマス」に戻る)

# 7 テストプリントをする

- メニューを押す → メニュー「プリントゲノ」セッテイ
- 下向き矢印で「レポート/リスト」を表示し、右向き矢印で選択 → レポート/リスト「ジョブ リキ レポート」
- 下向き矢印で「キノウ セッテイ リスト」を表示し、右向き矢印で選択 → キノウ セッテイ リスト「セット」デ「プリントカクイ」
- 排出/セットで印刷
- メニューを押す
- オプション品や変更した用紙の種類を確認



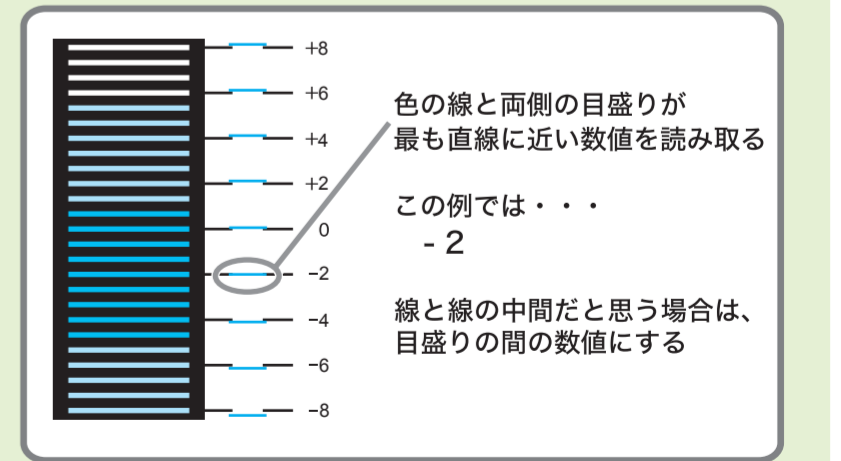
# 5 用紙をセットして電源を入れる

# 8 色の印字状態をチェックする

色がずれずにきれいに印刷されるかを、カラーレジ補正チャートを印刷して確認します。カラーレジ補正の詳細は『ユーザーズマニュアル』「6.3 カラーレジを補正する」を参照してください。

- メニューを押す → メニュー「プリントゲノ」セッテイ
- 下向き矢印で「キカイ カリシヤ メニュー」を表示し、右向き矢印で選択 → キカイ カリシヤ メニュー「ネットワーク/ポート」セッテイ
- 下向き矢印で「ガシツ ホセイ」を表示し、右向き矢印で選択 → ガシツ ホセイ「カラーレジ」ホセイ
- 「カラーレジ」ホセイの表示を確認し、右向き矢印で選択 → カラーレジ「ホセイ」「カラーレジ」ホセイ「チャート」
- 「カラーレジ」ホセイ「チャート」の表示を確認し、右向き矢印で選択 → チャート「シネ A4」チャート「セット」デ「プリントカクイ」
- 手差しトレイに用紙をセット

- 排出/セットで印刷
- メニューを押す
- チャートの説明を読んで、9箇所全部の数値を、1きざみで読み取ってください。



数値が、1つでも [0] でなかったら、⇒『ユーザーズマニュアル』「6.3 カラーレジを補正する」

このあとは・・・

ケーブルでコンピューターと接続、プリンタードライバーをインストールすれば、完了です。

⇒『ユーザーズマニュアル』「1 プリンター環境の設定」